

吉川松伏消防組合議会は、平成30年10月9日(火)に消防組合議会視察研修を行いました。

この日は、茨城県つくば市にあります、防災科学技術研究所及び気象庁気象研究所を視察させていただき、防災に関する最新鋭の研究についての説明をしていただきました。

防災科学技術研究所では、地震ザブトン体験と呼ばれる大規模地震の疑似体験、大型耐震実験施設及び1時間に300mmの雨を降らせることができる世界最大級の大型降雨実験施設の見学をさせていただきました。

また、気象庁気象研究所では、気象庁が発表する天気予報データの精度を向上させるための様々な研究及び気象観測設備の見学、また、集中豪雨が発生する仕組みについてわかりやすい説明をしていただきました。

今回の視察研修を通じて、防災対策に対する意識の向上及び知識をより深めることができました。今後におきましても、より一層、市町民の安全・安心への期待に応えられるよう、消防力の強化を図ってまいります。

視察研修の様子

